

## 仮設用水設備仕様書

### 第1節 仮設ポンプ

#### 1. 使用目的

本ポンプは、渴水時に水路より試験圃場へ用水を目的とした仮設ポンプである。

#### 2. 仕 様

項 目	仕 様	備 考
(1) 型 式	水中ノンクロッグ型スマッシュポンプ	
(2) 吐 出 口 径	φ 80mm	
(3) 吐 出 量	0.2m <sup>3</sup> /分	
(4) 揚 程	8.8m	
(5) 電 動 機	2.2kW×200V×50Hz	
(6) 水中ケーブル長	30m	
(7) 設 置 方 式	仮設形式	
(8) 数 量	1 台	

#### 3. 各部の構造

##### (1) 駆動装置

ポンプに使用する電動機は、乾式水中型誘導電動機とする。

##### (2) 本 体

###### 1) ケーシング

ケーシングは内部圧力及び振動等に対する機械的強度並びに腐食、摩耗を考慮した良質の鋳鉄製品とする。ケーシングは、分解、組立が容易な構造とする。

###### 2) サクションカバー

独自の形状（突起部）により、異物が羽根車に絡みつくことを抑制する構造とする。

###### 2) 羽 根 車

羽根車は、良質強靭な製品とし、固形物の混入に対し堅ろうであること。

サクションカバー突起部との接点により、異物をポンプ内部へ押し込む構造とする。

###### 3) 主 軸

主軸は、電動機軸を延長したもので、伝達トルク及び捩り振動に対しても十分な強度を有すること。

###### 4) 吐出し形状

継手との接続寸法は、Rc80A とする。

#### 4. 使用材料

使用材料は次による。

(1) ケーシング	FC250
(2) 羽根車	FCD500
(3) 主軸	SUS420J2
(4) サクションカバー	FCD500

#### 5. 保護装置

(1) 異常温度上昇を検知するサーマルスイッチ等を内蔵すること。

#### 6. 試験・検査

ポンプの検査は、機械設備工事一般仕様書に基づいて行うものとし、製作工場にて組立完了後、JIS B 8301 に準拠した性能試験を行う。

#### 7. 標準付属品（1台につき）

(1) 水中ケーブル（制御盤まで）	1式
(2) 吊上げ用チェーン・シャックル（SUS304 製）	1式
(3) カムアームカップリング継手アダプタ 65A	1式

### 第2設 ポンプ制御盤

#### 1. 運転の基本概要

本機場設備は電動機により駆動される水中ポンプを主とするものであり、ポンプ操作盤からの自動運転を原則とし、手動操作も行えるものとする。

#### 2. 仕様

項目	仕様	備考
(1) 型式	屋外制御盤	2.2kW 水中ポンプ 1台
(2) 盤内器具	漏電遮断器・電流計・操作スイッチほか	
(7) 設置方式	装柱型	
(8) 数量	1面	

#### 3. 主ポンプの運転

##### 3-1 操作内容の選択

ポンプ操作盤に設けた、スイッチを

＜手動－停止－自動＞に選択すると ON－OFF 制御を行うことができるものとする。

また、スイッチの＜手動－停止－自動＞を「手動」に選択すると起動するものとする。

### 3-2 主ポンプ基本操作

#### (1) 主ポンプ

運転操作は、操作盤上のスイッチによりポンプの自動運転を行えるものとする。

#### (2) 上記の他、手動運転もできるものとする。

### 3-3 下記の条件が満たされている時に自動運転が可能とする。

#### (1) MCB、ELB、他保護継電器が復帰

#### (2) スイッチが<自動>側に投入

#### (3) その他必要事項

### 3-4 起動順序

#### (1) 取水位の水位確保

#### (2) <手動一停止一自動>を「自動」に選択

#### (3) 仮設ポンプ送水

### 3-5 停止順序

#### (1) スイッチを「停止」に選択

#### (2) ポンプ停止

#### (3) 起動体制に復帰

### 3-6 手動操作

<手動一停止一自動>を「手動」に選択する。

### 3-7 電源設備

商用電源

三相 3 線 200V 50Hz